

風かおる “みち”

天王寺大和川線 事業説明会

大阪市建設局道路部街路課

説明会の趣旨

- 天王寺大和川線は、高速道路の計画が廃止され、その跡地に計画された都市計画道路です。
- これまでに、地域協働の取組により『地域協働でまとめた天王寺大和川線の基本計画検討案』を策定しました。
- この基本計画案を基に、“駅前広場と道路の形態”について、基本設計を実施しました。
- 天王寺大和川線は、延長が長く、多大な事業費が必要なため、整備には長期間を要することから、駅前から整備していく予定です。



本日の主な説明内容

- 「道路の基本設計」について
- 「駅前の整備の今後のスケジュール」について

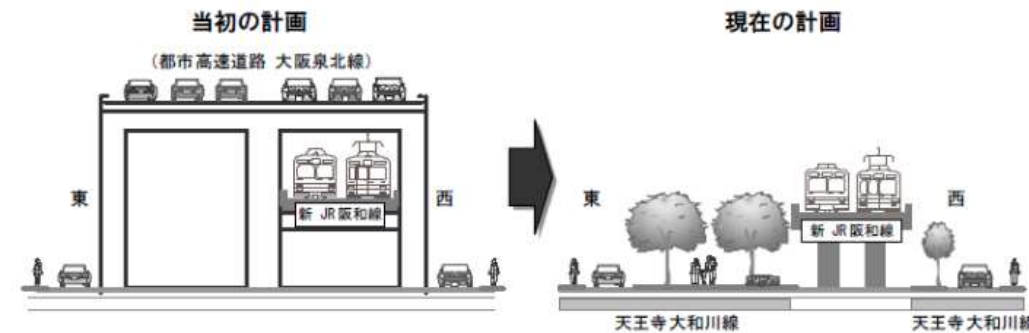
天王寺大和川線の概要

- 名称 大阪都市計画道路 天王寺大和川線
- 概要 阿倍野区、東住吉区、住吉区の3行政区にまたがり、大阪南部の主要ターミナルである天王寺から大和川までを結ぶJR阪和線沿いに整備する道路
- 起点 阿倍野区天王寺町南1丁目(国道25号)
- 終点 住吉区山之内元町(大和川北岸線)
- 延長 約5,520m
- 標準幅員 29m
- 車線数 2
- 総事業費 約940億円



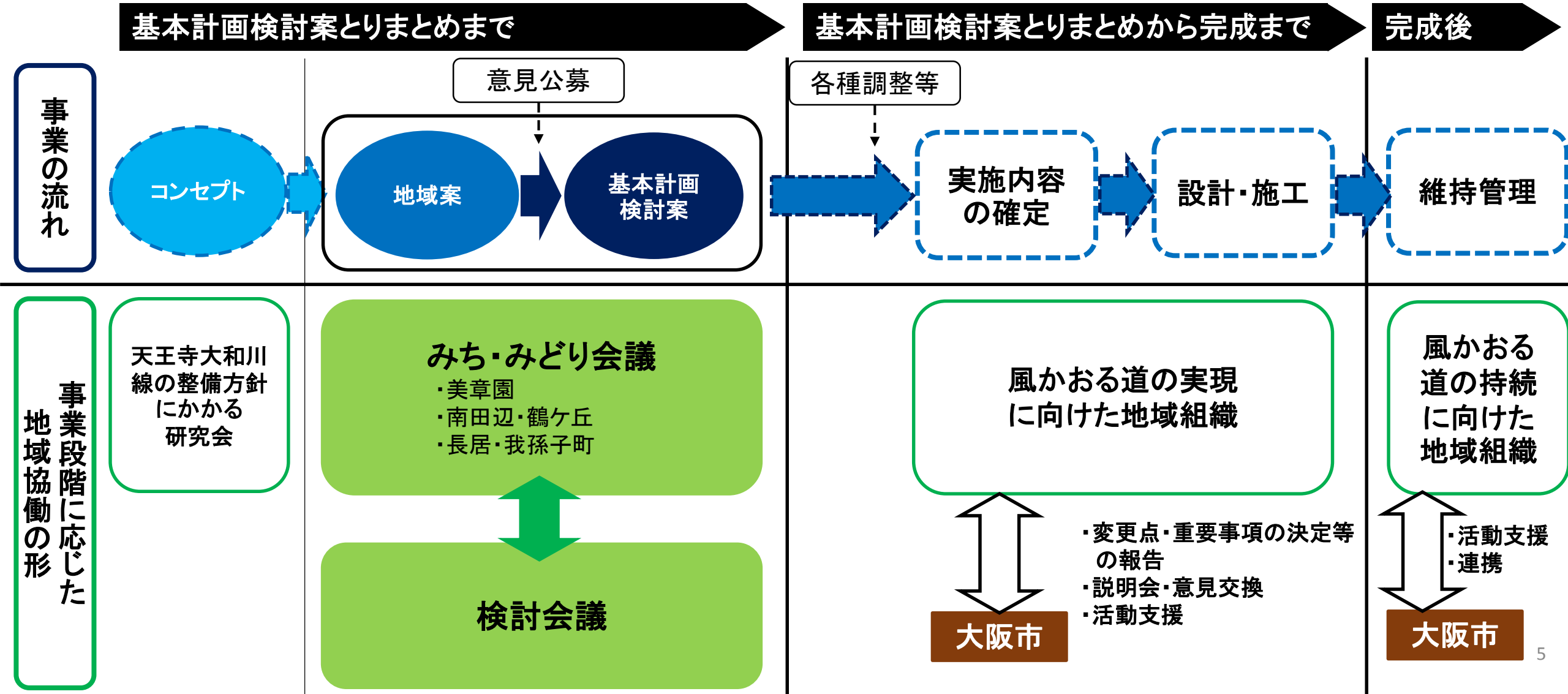
これまでの経過

- S56.7 都市高速道路大阪泉北線都市計画決定
JR阪和線と高架一体構造(2階:JR阪和線、3階:高速道路)
- H7.1 阪神・淡路大震災 → 高架一体構造の見直しへ
- H11.3 JR阪和線の高架化先行着工
- H15.10～16.3
「天王寺大和川線の整備方針にかかる研究会」
→整備方針のとりまとめ『風かおる“みち”』
- H16.2 都市高速道路大阪泉北線都市計画廃止
- H16.3 天王寺大和川線都市計画決定
- H17.3 天王寺大和川線事業認可取得
- H20～24 「天王寺大和川線整備計画検討会議」
「天王寺大和川線みち・みどり会議」
→『地域協働でまとめた天王寺大和川線の基本計画検討案』とりまとめ
- H24～H26 用地取得、各種調査、道路線形についての基本設計案の作成
- H27 府警本部との基本設計協議実施



地域協働による取り組み

・地域協働による天王寺大和川線事業の進め方



地域協働でまとめた基本計画検討案

・天王寺大和川線の整備に関する基本方針は下記のとおり

【空間構成について】

- ・車よりも人・みどりを優先した空間構成とする。
- ・緑地と歩行者空間の連続性を確保し、ゆったり安全に歩行できる空間とする。
- ・駅周辺は人優先のオープンスペースを確保し、新しい玄関口にふさわしい安全で快適な空間とする。
- ・駅前オープンスペースを確保するために、有料化や自転車等放置禁止区域の指定などソフト施策と連携を図り駐輪場を再配置する。
- ・交通安全の視点（民地からの飛び出しなど）から、車道に沿って民地側に歩道を整備する。
- ・天王寺大和川線のみどりの空間と既存の公園の連続性に配慮する。
- ・歩行者と自転車の通行空間は基本的に分離する。
- ・災害時の対応ができるよう配慮する。
- ・バリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮する。

【環境・景観について】

- ・環境にやさしく、景観に配慮した舗装材の使用を検討する。
- ・主木を基本に全体に統一感を持たせ、シンボル樹や添景木で地域を特徴づける。

【維持管理等について】

- ・地域でつくり、守り、育てていけるよう、段階的なみどりづくりを検討する。
- ・地域で維持管理運営に取り組むための組織づくりや支援体制を検討する。

国道25号から美章園駅まで

●留意点等（検討会議における意見）

- ・樹木の配置については、防災と防犯の視点に十分配慮する必要がある。
- ⇒ 防災や防犯の視点から、沿線家屋の窓等を覆うような樹木配置は避ける。

みどりの連続性確保

みどりの空間を連続させるために、車道を廃止

水を感じさせる散歩道

みどりの中をゆっくりと散歩でき、水を感じることもできる場所

駅前広場としての一体的な空間 次頁の図につづく

身障者用乗降場

美章園駅

駐輪場

駅周辺の自転車放置禁止区域への指定、駐輪場の有料化を進める。

水を感じさせる散歩道

みどりの中をゆっくりと散歩でき、水を感じることもできる場所

高架下広場

多目的広場

子どもが遊びまわれ、高齢者がグラウンドゴルフ等もできる多目的な広場

みどりの空間

JR 高架



駅前広場

美章園駅前の駐輪場を移設し、駅舎西側は車を通さずイベント等も開催できる駅前広場として整備

既存の車道を広場に



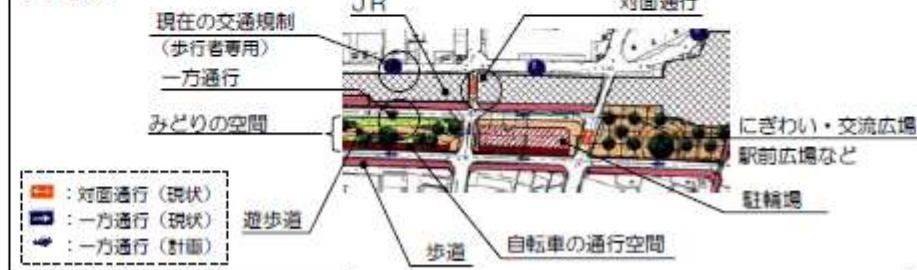
エントランス広場

天王寺大和川線の入口にふさわしい広がりのある広場

断面イメージ



凡例



※実際の整備内容は、上記整備イメージとは異なる場合があります。

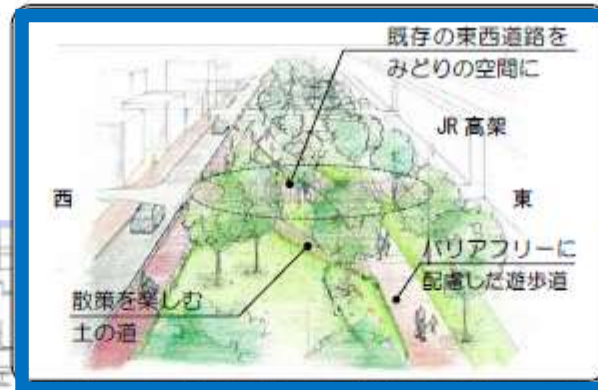
美章園駅から松虫通まで

●留意点等（検討会議における意見）

- ・災害時には、緊急車両が通行できる空間を確保しておく必要がある。
 ↳ 緊急車両の通行空間が確保できるよう、樹木や道路・公園施設を配置する。
- ・緑道を横切る東西道路における歩行者の横断について、安全性などどのように考えていくのか検討が必要。
 ↳ 今後、緑道の連続性や歩行者の安全性確保の視点で詳細を検討する。

みどりの連続性確保

みどりの空間を連続させるために、車道を廃止



●留意点等（検討会議における意見）

- ・広場利用については、利用する中でルール・作法を考え、決めていくことが必要。
 ↳ 今後、地域協働で、より具体的な利用形態を検討するとともにルールづくり等を進める。



●留意点等（検討会議における意見）

- ・環境改善という視点から、雨水が地盤に浸透するような透水性を持つ面積を増やすことは重要。
 ↳ 環境にやさしい舗装材を使用するとともに、みどりの空間内については、人工被覆面をできるだけ少なくするように配慮する。

●留意点等（検討会議における意見）

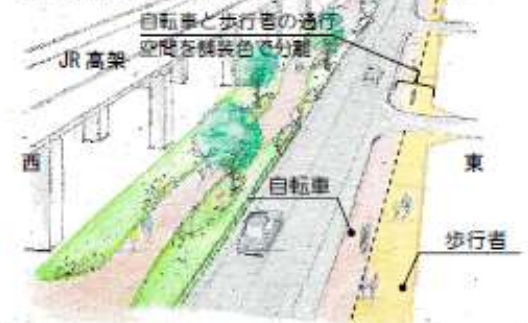
- ・防犯上の課題は地域の人でしかわからない部分もあるため、地域住民の視点に立って防犯上の課題を確認することが必要。
 ↳ 地域状況を十分に把握し、施設側で実施可能な防犯対策を図る。
- ・ヒートアイランド対策の観点から樹木配置の検討が必要。
 ↳ 大きな緑陰をつくり、気温や路面温度の低減に貢献する樹種の選定や樹木配置を検討する。

松虫通から南田辺駅まで

公園とつながるみどりの空間

南田辺駅より北側の空間

みどりの空間の確保のため、歩行者と自転車の通行空間は東側に自転車歩行者道として整備



●留意点等（検討会議における意見）

- ・防犯上の課題は地域の人でしかわからない部分もあるため、地域住民の視点に立って防犯上の課題を確認することが必要。
 ↳ 地域状況を十分に把握し、施設側で実施可能な防犯対策を図る。
- ・ヒートアイランド対策の観点から樹木配置の検討が必要。
 ↳ 大きな緑陰をつくり、気温や路面温度の低減に貢献する樹種の選定や樹木配置を検討する。

みち・みどり会議で1案に集約できなかった区間

桃ヶ池公園



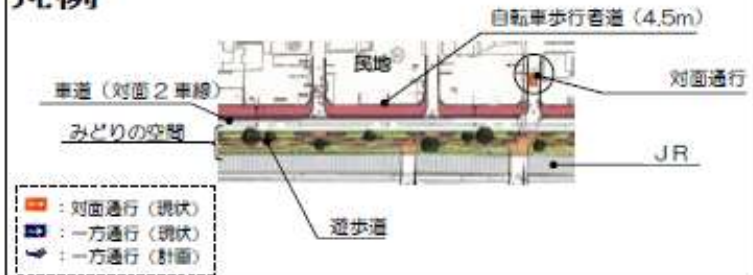
●留意点等（検討会議における意見）

- ・緑道を横切る東西道路における歩行者の横断について、安全性などのように考えていくのか検討が必要。
 ↳ 今後、緑道の連続性や歩行者の安全性確保の観点で詳細を検討する。

●留意点等（検討会議における意見）

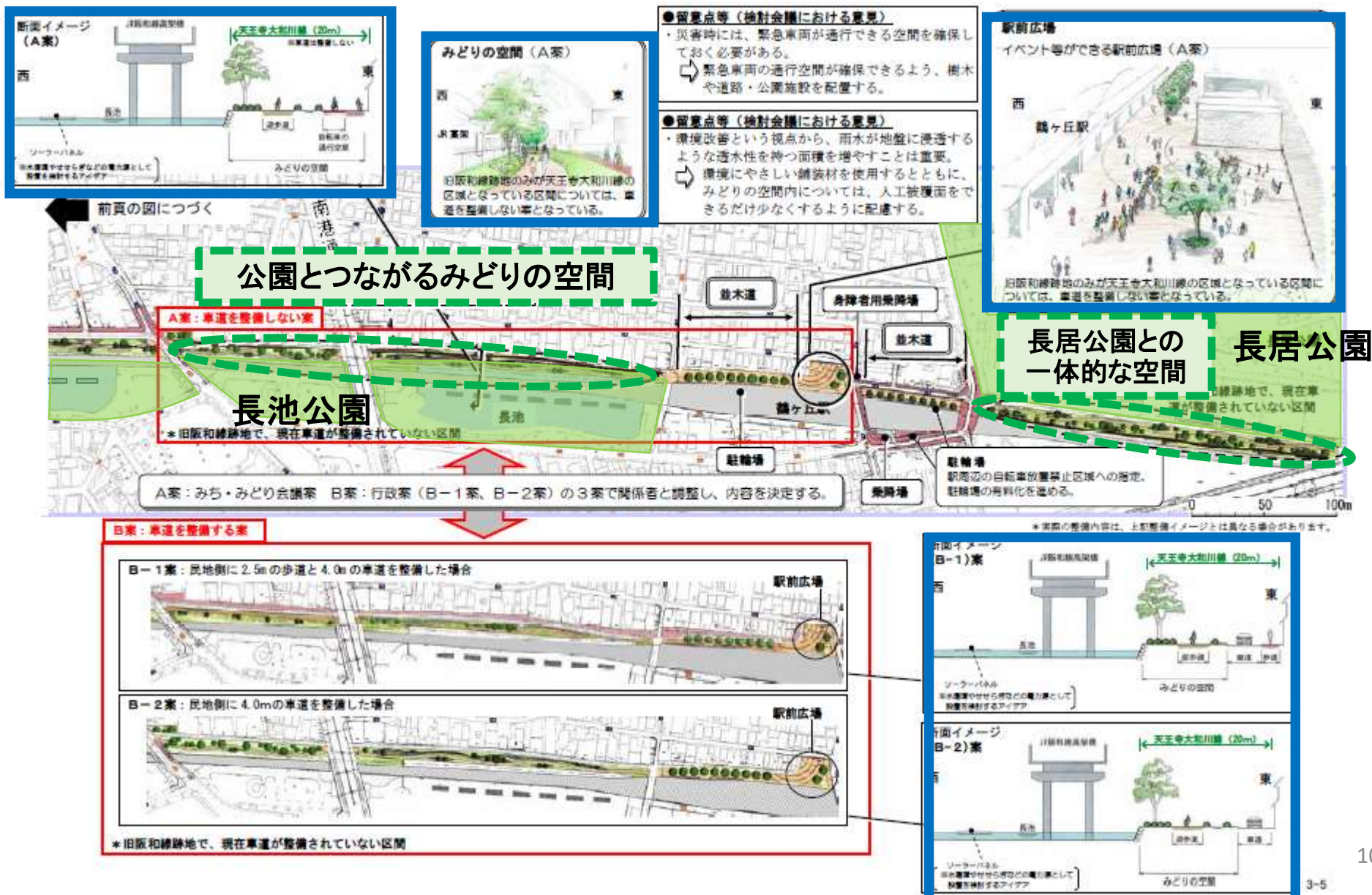
- ・駅周辺の空間では、歩行者と自転車の通行が入り交じることがないように、配慮が必要。
 ↳ 駐輪場へアプローチするための通路の確保を検討する。

凡例

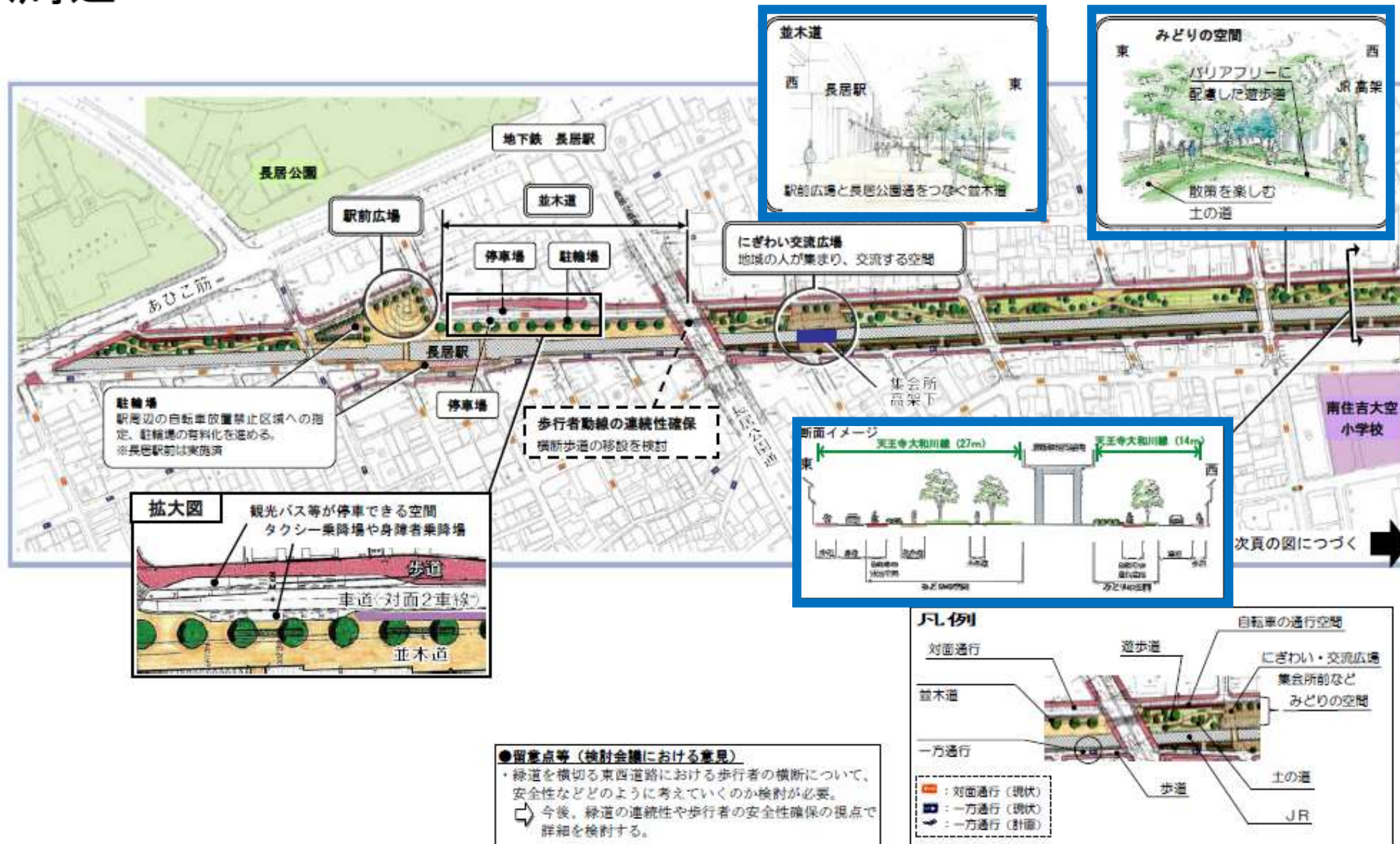


*実際の整備内容は、上記整備イメージとは異なる場合があります。

南田辺駅からあびこ筋まで



長居駅周辺



我孫子町駅周辺

